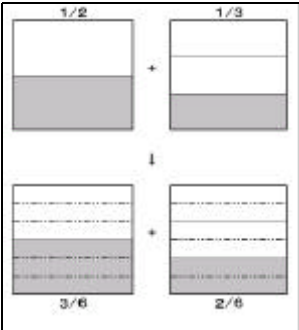
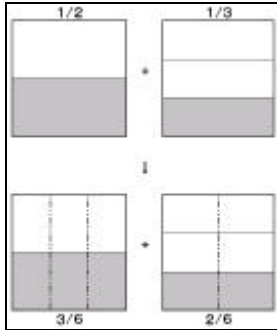


7. 本時のねらい

1/2 + 1/3 の計算の仕方、面積図や式を用いて考える活動の中で、通分すればできることを理解し、計算できる。
 同じ考えを持つ仲間同士で交流する活動の中で、自分の考えを伝えることができる。

8. 本日の展開

過程	学 習 活 動	教師の支援
つかむ	<p>1/5 + 2/5 = の計算をする。 3/5 になるわけを確認する。 ・ 1/5 が3つ分あるから 3/5 になる。 問題文を読み、内容をつかむ。</p> <p>2つの入れ物に、ジュースが 1/2 リットルと 1/3 リットル入っています。合わせて何リットルあるでしょう。</p> <p>立式する。 $\frac{1}{2} + \frac{1}{3}$</p> <p>課題を確認する。 分母がちがう分数のたし算のやり方を考えよう。</p>	<p>机間指導で実態をつかむ。</p> <p>リットル枡を使って問題を再現する。</p> <p>たし算であることを確認し、立式する。</p> <p>分母が違うことを押さえ、課題化する。</p>
追究する (個人)	<p>自分の考えをノートに書く。 ・ 式で考える。 ・ 面積図で考える。 (横に補助線を入れる。)</p> <p>・ 面積図で考える。 (縦に補助線を入れる。倍分)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> $\frac{1}{2} + \frac{1}{3} = \frac{1 \times 3}{2 \times 3} + \frac{1 \times 2}{3 \times 2}$ $= \frac{3}{6} + \frac{2}{6}$ $= \frac{5}{6}$ </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>	<p>考えを持ってない児童には、掲示物を参考にさせ、見通しを持たせる。 ヒントカードを準備しておく。 ・ 面積図の枠のみ ・ 補助線つきの面積図 式のみで考えた児童には、さらに面積図でも考えるように促す。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>< 研究の視点 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 考えを持ってた子が、考えをもてない子に工夫して教えようとしたか。 ・ 考えをもてなかった子が、仲間の関わりによって考えを持つことができたか。 </div>
(自由交流)	<p>ノートに考えを書いたら、仲間を探して交流する。 ノートに考えを書けなかった仲間に対し、説明をする。 発表の準備をする。</p>	<p>仲間同士で説明をさせる。 全員が一度は説明をする。 交流カードを使う。</p>
(全体交流)	<p>各自の考えを、全体で交流する。</p>	<p>多様な考え方ができるように意図的に指名する。</p>
まとめる	<p>交流したことを全体でまとめる。</p> <p>分母がちがう数のたし算をするには通分すればよい。</p> <p>練習問題に取り組む。 感想、わかったことを各自でまとめる。</p>	<p>どの考え方も、1/6 を基準にして考えていること、つまり、分母が等しくなるように操作していることをおさえる。</p> <p>自己の変容に気づいた児童を価値付けたい。</p>

< 交流のポイント >
 分母を同じにすれば、2つの分数のたし算が表せることを、自分の足場を使って説明する。